景　気

大阪府景気観測調査結果

平成２７年１０～１２月期

 《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成27年10～12月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、緩やかな回復基調にあるものの、やや一服感］**

１．今期の業況判断ＤＩは規模・業種に関係なく悪化し、景気回復のペースは２期ぶりに減速した。

　業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



　業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



景　気

２．主な項目のＤＩをみると、製・商品単価ＤＩは中小企業の改善によりマイナス幅が縮小し、資金繰りＤＩも２期ぶりに改善したが、出荷・売上高、営業利益判断ＤＩは中小企業で落ち込み、設備投資意欲も低調となるなど、緩やかな回復基調ながらもやや一服感がみられる。雇用は、不足感が依然強く、来期も増加超となる見込みである。

主な項目のＤＩ



※ＤＩの前回（又は前年同期）調査比が±１ポイント未満の変動は「横ばい」としている。

３．28年１～３月期の業況ＤＩは、大企業・製造業を中心に、いずれのＤＩも改善の見通し。

業況判断ＤＩの推移

